

## 「冬季流動ダイナミクス知の融合博士学生セミナー」報告書

開催日時: 2012年3月16日(金) 11:00-15:10

開催場所: 東北大学流体科学研究所 COE 棟 3 階 セミナー室

参加者: 学内の博士後期課程学生および博士前期課程学生, 教員

参加人数: 21 名(内 外国人 7 名)

第5回知の融合博士学生セミナーが 2012年3月16日(金)に本学 COE 棟セミナー室にて開催された。

今回のセミナーでは, 防衛省技術研究本部艦艇装備研究所 主任研究官 毛利隆之氏ならびに東北大学エネルギー安全科学国際研究センター長 三浦英生教授をお招きし, 「官」, 「産」, 「学」の視点による様々なマネジメントについて, 講師の実体験に基づく講演をいただいた。

毛利氏からは「船舶におけるキャビテーションと大型試験施設」との題目で, 学生時代から就職後の考え方の変遷やご自身のプロジェクトマネジメントの経験について, 防衛省での仕事内容も織り交ぜながらお話しいただいた。聴講学生からは, 制約条件が厳しい官庁の中での研究の進め方やプロジェクトの立ち上げ方に関する質問が相次いだ。

続いて, 三浦教授からは, 「研究開発におけるリーダーシップとは」との題目の下, 企業と大学の研究開発におけるマネジメント方法の違いについてご自身の経験を踏まえたお話をしていただいた。特に多くの学生は研究開発においてどのような人間像が望まれるかについて, 興味を持っていた。講演後も両講師に対して学生から多くの質問があり, 最終的には予定時間を大幅に上回る非常に熱気にあふれたセミナーとなった。

